

【福島地域】

地域マリンビジョン目標の達成に向けた取り組み

【R3 度取組項目】

(1) 水産業を核とした地域活性化の取り組み（地域の目指すべき姿）（Plan）		関連資料
地域 MV における取組の位置付け	未利用水産資源の利活用	<p>【取組の様子】</p>  
現況における取組実施の背景	<ul style="list-style-type: none"> ・当町の全体の6割を占める「昆布養殖漁業」で、春先の間引き作業で生じる昆布は、一部加工用として商品化されているものの、大部分は利用されておらず、町としても利活用を模索していた。 ・昆布漁業者も、間引き作業により収入を得ることはなく、経費のみが生じることはやむを得ないものと認識していた。 ・全国展開している総合惣菜メーカーは、これまで農産物を中心とした商品展開であったが、当町昆布の質の良さに感銘を受け、商品化を計画。 	
取組により期待する効果	<ul style="list-style-type: none"> ・未利用資源の利活用 ・漁業者の収入増 ・地域雇用の場の確保 	
(2) 取組内容・実施体制（Do）		
取組内容、方法、手順、実施体制	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●惣菜メーカー～原料コスト減 ●福島吉岡漁協～漁業者の収入減 ●福島町～未利用資源の利活用 <p>【方法】</p> <p>間引き昆布の生出荷</p> <p>【手順】</p> <p>福島吉岡漁協（漁業者）：生昆布出荷→惣菜メーカー（地元法人）：乾燥加工</p> <p>【実施体制】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●三者共同合意締結 ・惣菜メーカー ・福島吉岡漁協 ・福島町 	
(3) 効果項目に対する評価（Check）		
効果目標の達成度評価	<ul style="list-style-type: none"> ・未利用資源の利活用が図られ、漁業者のこれまでの経費だけの作業に収入が加わり、漁家経営及び漁協経営の一助となった。 ・メーカーが現地に法人設立し、工場整備したことで、雇用の場が生まれた。 ・漁船漁業者の多角的経営試験として生昆布漁業への参画による漁家経営の一助となった。 	
反省点	<ul style="list-style-type: none"> ・こんぶ荷受けから出荷までの間の民間企業と漁協とのさらなる連携が必要。 ・より効率的な運営に向けた乾燥方法の改善などが必要。 	
(4) 取組の改善措置（Action）		
取組内容の改善点	<ul style="list-style-type: none"> ・出荷数量に対応した乾燥加工方法の改善 ・加工容量に応じた出荷調整 	
取組の実施に必要なもの	<ul style="list-style-type: none"> ・設備投資のための資金が必要 ・乾燥加工に従事する人材が必要 ・生昆布及び製品昆布保管のためのストック施設 	

【福島地域】

【R3 度取組項目】

(1) 水産業を核とした地域活性化の取り組み（地域の目指すべき姿）（Plan）		関連資料
地域 MV における取組の位置付け	新たな産品づくりへの挑戦	<div style="text-align: center; background-color: #e0f2f1; padding: 5px;">取組の様子</div>    
取組により期待する効果	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな特産品の創出 ・産業の創出 ・雇用の場の創出 ・地域の活性化 	
取組内容、方法、手順、実施体制	<p>【取組内容】 陸上養殖の活用による通年出荷体制の構築</p> <p>【方法】 当町企業の持つ陸上養殖システムの実用化試験</p> <p>【手順】 システム開発者のアドバイザー招聘→試験事業実施（国の交付金を活用）</p> <p>【実施体制】 ・福島町（水産アドバイザー） ・協定大学等</p>	
(2) 取組内容・実施体制（Do）		
(3) 効果項目に対する評価（Check）		
効果目標の達成度評価	<ul style="list-style-type: none"> ・陸上養殖の技術は概ね確立することが出来た。 ・新たな雇用の場が確保出来た。 ・学校給食への提供により、食育の一助となった。 ・徐々にではあるが、販売を進めることが出来た。 	
反省点	<ul style="list-style-type: none"> ・海水取水の安定性に不安が拭えなかった。 ・販売体制の構築に至らなかった。 	
(4) 取組の改善措置（Action）		
取組内容の改善点	<ul style="list-style-type: none"> ・海水取水の安定性の改善。 ・事業化に向けた作業の改善など、人件費も含めた生産コストの改善（試験事業からの脱却） ・販売の促進 	
取組の実施に必要なもの	<ul style="list-style-type: none"> ・製品開発や販売を主とした人材が必要 	



取組場所

関連資料

【取組の様子】

